

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	別子山地域バス運行事業	新居浜市	16,387,500	6,000,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	地域活性化措置	別子山地域バス運行事業			
交付金事業者名		新居浜市			
交付金事業実施場所		新居浜市内			
交付金事業の概要		別子山地域と新居浜市街地との交流を活性化し、地域住民の利便性の向上、別子山地域の振興と福祉向上を図るため、定期バスを運行する。			
総事業費		¥16,387,500	交付金充当額	¥6,000,000	
交付金事業の成果目標		通学・通院等において移動手段を持たない交通弱者の救済及び観光客の移動手段として、地域住民の福祉の向上、活性化に資するものとする。			
交付金事業の成果指標		利用乗客数（1月末時点）について、平成27・28年度（2箇年度）平均利用乗客数の1割増しの5,629人とする。			
交付金事業の成果及び評価		別子山地域バスは別子山地域と新居浜市街地を結ぶ唯一の公共交通機関であり、地域住民の日常生活に必用不可欠な移動手段となっている。高齢化が進む（高齢化率56%：平成30年1月末時点）当地域において別子山地域バスの重要性及び地域住民の要望が増してきており、平成29年度（平成30年1月末時点）の利用者数は7,944人であり、前年同期比2,324人の増加となっている。特に、通学・通院等において移動手段を持たない交通弱者の救済及び観光客の移動手段として、地域住民の福祉の向上、地域の活性化に効果を上げていると評価している。また、車内表示やパンフレット、市ホームページ等において、別子山地域バス運行事業が電源立地地域対策交付金事業により運行されていることを利用者等に周知し、理解促進に努めている。			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
別子山地域バス運行（委託）		指名競争入札		有限会社光タクシー	
				契約金額 ¥16,387,500	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				該当なし	

- (備考)
- 事業ごとに作成すること。
 - 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
 - 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 - 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
 - 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。